

富山市教育委員会会議録  
平成29年11月定例会

- 1 日 時 平成29年11月27日(月曜日)  
午後 1時30分 開会  
午後 2時20分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志  
委 員 若 林 啓 介  
委 員 尾 畑 納 子  
委 員 藤 井 久 丈  
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者  
事務局長 酒 井 敏 行  
事務局次長(総務・社会教育担当) 大 場 一 成  
事務局次長(学校教育担当) 大 斉 藤 保 志  
教育総務課長 酒 井 秀 祐  
統合校整備等推進室長 岸 重 臣  
学校施設課長 水 高 清 志  
学校教育課長 高 木 健 吉  
学校保健課長 片 山 健 建  
生涯学習課長 梅 沢 宗 仁  
埋蔵文化財センター所長 堀 沢 祐 一  
郷土博物館長 井 村 寿 恵  
ガラス美術館次長 木 村 昌 弘
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員  
教育総務課主幹 本 郷 由 佳  
教育総務課課長代理(管理係長) 桑 名 純 一  
教育総務課主査 三 辺 さやか
- 6 傍聴人数 1人

## 7 付議案件

### (1) 議案

議案第52号 平成29年12月市議会定例会に付議する平成29年度補正予算案  
に対する教育委員会の意見について

議案第53号 富山市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則制定の件

### (2) 報告事項

報告事項33 八尾地域統合中学校整備事業に係る実施方針等の公表について

報告事項34 学校施設の耐震化について

報告事項35 平成28年度富山市立小中学校の問題行動等調査の結果について

報告事項36 平成30年度富山市立中学校学校選択制 通学区域外からの入学  
希望者数及び抽選実施校について

報告事項37 「常願寺川砂防施設」の国重要文化財（建造物）指定について

### (3) その他

その他22 郷土博物館企画展「古文書に挑戦」

その他23 ガラス美術館企画展「とめどないエネルギー ガラスをめぐる探究と表現」

## 8 会議の要旨

### 【開会】

[教育長] 開会を宣言する。  
本日は委員全員の出席があるため、会議は成立している。

### 【前回会議録】

[教育長] 10月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。  
[各委員] (意見なし)  
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

### 【非公開案件について】

[教育長] 報告事項33、34については、来年度以降の予算を含む案件のため、  
非公開としたいが、よろしいか。  
[各委員] 異議なし。  
[教育長] 承認を得られたので、報告事項33、34については非公開とし、そ  
の他23の後に行うこととする。

【議案第52号】

- [教育長] 議案第52号について事務局から説明を求める。  
[教育総務課長] (議案第52号 総括及び人件費について説明)  
[学校施設課長] (議案第52号 施設学校管理事務費等について説明)  
[教育長] 本件について、質問等はあるか。  
[各委員] 質問等なし。  
[教育長] 採決を行う。議案第52号について、異議があるか。  
[各委員] 異議なし。  
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第52号について意見なしとする。

【議案第53号】

- [教育長] 議案第53号について事務局から説明を求める。  
[埋蔵文化センター所長] (議案第53号について説明)  
[教育長] 本件について、質問等はあるか。  
[各委員] 質問等なし。  
[教育長] 採決を行う。議案第53号について、異議があるか。  
[各委員] 異議なし。  
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第53号について、全員異議なく原案のとおり可決した。

【報告事項35】

- [教育長] 報告事項35について事務局から説明を求める。  
[学校教育課長] (報告事項35について説明)  
[教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。  
[尾畑委員] どちらかという、学校へ行けない子どもの人数が増えていて、暴力など外に向うものは減少しているものと理解した。いじめや暴力が減少していることと比較して、欠席が増えているという点に、何か特色や見解はあるか。  
[学校教育課長] 特色ということは特にはないが、親子関係や友人関係をめぐる問題を抱える子どもたちが、平成28年度はやや多かったようである。  
[尾畑委員] 暴力行為の件数が減少したことは、これまでの努力によるものであろう。逆に学校を休むという内向きの傾向は、家庭内の問題が多いのではないか。解決策や先生の関わりにも限界があると思うが、今後どのように対応していくか考えや方策はあるか。  
[学校教育課長] 学校訪問での学校長との面談で、必ず出席率について確認している。不登校児童に対する学校としての対応についても確認を行っており、そのなかで、まず家庭との連絡が途絶えないようにし、学校が介入しにくい場合には、スクールソーシャルワーカーなど外部に協力依頼するなどして解決を図っている。

- [尾畑委員] 今後、社会事情や経済事情から生じる格差問題などによって不登校、長欠が増えていくのではないかと思うので、学校でも気配りが必要になっていくのではないかと思う。
- [若林委員] 資料では全体数となっているが、詳細な分析は行っているか。例えば、不登校、長期欠席者の欠席日数や欠席期間など。
- [学校教育課長] 各学校からは詳細な結果が報告されている。
- [若林委員] 原因や具体的な事例に対する対応などの報告もあるか。
- [学校教育課長] 学校からの報告は詳細なものであり、学校長との面談でも不登校などへの対応の確認を行っている。長期欠席者の場合、病気と不登校など原因が複数となる場合もあり、主たる原因を特定できないということもある。
- [教育長] 毎月、各学校から報告がある。それぞれの子どもに対して原因は何か、学校が把握できる範囲で関連性を確認して、対応している。毎月以外でも、気になる案件については、随時報告がある。
- [斎藤事務局次長] 中学校では、平成28年度の不登校生徒数は235人であったが、235の調査報告があり、心配な生徒を含めると400件ほどの事例報告がある。学校だけでの解決も難しいので、様々な機関に相談するなどして対応している。
- [高田委員] 過去6年の結果が掲載してあるが、いつからデータをとっているか。また近年で数値が高いなど傾向はあるか。
- [学校教育課長] 富山市のいじめの認知件数などのデータは、合併後の平成18年度からある。
- [斎藤事務局次長] 合併当初は富山県の足を引っ張っている状況であったが、出席率の指標を立てるとともに、授業改善や楽しい学校づくりなど様々な施策により出現率を下げてきた。ただ、最近では小学校低学年の不登校率がやや高くなっている傾向がある。
- [高田委員] 不登校などとなると、学校での授業を受けていないことになるが、そのような場合の進学状況などは把握しているか。
- [学校教育課長] 学校は家庭との連絡を絶やさないようにしているので、学校で使用したプリントや課題などを家庭でやってもらい、学校で確認している。中間テストや期末テストも同様で、できる生徒には家庭でやってもらい提出してもらうことにより、なるべく適正な評価に努めている。中学校では、家庭と連絡をとりながら、よりよい進路について懇談会などを設けるなどして個別に対応している。
- [高田委員] 不登校などでも進学する子どもはいるか。
- [学校教育課長] 進学する子どももいる。進学先は様々である。
- [高田委員] それは、友人関係などに問題はあるが、勉強したいと思っている生徒もいるということか。
- [学校教育課長] 高校には、全日制に加え定時制の学校もある。個々の状況に応じて進路を考えている。
- [藤井委員] インターネットを利用したいじめがあるとのことであるが、ここ数年多いのか、以前からあるものなのか。

[学校教育課長] 具体的な数値は把握していないが、スマートフォンの普及により、ネット上でグループを作り、そのなかでやり取りをするということが増えており、わかりにくいという状況である。また、中学校入学を機にスマートフォンを持つ子が多いため、全中学校で市からの指導員による情報モラルについての指導を行っている。

[藤井委員] 資料にネットを利用したいじめの件数があるが、子どもは同じ学校であるか。

[学校教育課長] そこまでは把握できないが、最近の傾向としては、異なる学校の場合もある。塾やクラブなどでの関係による、ネット上でのグループも作られている傾向があるので、必ずしも同じ学校内ということではない。

### 【報告事項 3 6】

[教育長] 報告事項 3 6 について事務局から説明を求める。

[学校教育課長] (報告事項 3 6 について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。

[各委員] 質問等なし。

### 【報告事項 3 7】

[教育長] 報告事項 3 7 について事務局から説明を求める。

[生涯学習課長] (報告事項 3 7 について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[尾畑委員] この施設は小見小学校の周辺である。現在はトイレもない状況にあるので、国土交通省や地域住民だけに任せるのではなく、この施設を防災教育の施設として利用できるように、周辺環境整備をしてほしい。防災教育の視点から極めて重要であり、さらに世界に誇れる防災遺産であるので、観光の視点からも環境整備の検討を是非お願いしたい。

### 【その他】

[教育長] その他 2 2、2 3 について事務局から説明を求める。

[郷土博物館長] (その他 2 2 について説明)

[ガラス美術館次長] (その他 2 3 について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴人、マスコミの方はご退席願う。

### 【報告事項 3 3】 ※非公開事項

[教育長] 報告事項33について事務局から説明を求める。

[統合校整備等推進室長] (報告事項33について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

【報告事項34】※非公開事項

[教育長] 報告事項34について事務局から説明を求める。

[学校施設課長] (報告事項34について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。

以上、会議の要旨を記載し、その相違ないことを証するため署名する。

平成29年12月25日

教育長 宮口克志